

日本海に遊ぶ

京都大学水産実験所職員
上野 正博

サケが帰ってきた

てた光景の中に、生ま よう。鳥取県や兵庫県でも、どの川も川底に溜まっていた泥や生物膜と呼ばれるぬめりが洗い流され、とてもきれいになっています。洪水には川の汚れを洗い流すというたいせつな作用もあるのです。開雲に洪水を止めてしまおうのではなく、住民に被害が出ないように洪水を起こすという治水対策が必要です。台風で壊れていた緑洋丸が修理を終えて帰

た光景の中に、生ま よう。鳥取県や兵庫県でも、どの川も川底に溜まっていた泥や生物膜と呼ばれるぬめりが洗い流され、とてもきれいになっています。洪水には川の汚れを洗い流すというたいせつな作用もあるのです。開雲に洪水を止めてしまおうのではなく、住民に被害が出ないように洪水を起こすという治水対策が必要です。台風で壊れていた緑洋丸が修理を終えて帰

今月の10日、うれし
いニュースが飛び込ん
できました。台風23号
の洪水で今年は大メカ
も知れないと心配され
ていた由良川のサケが
帰ってきたのです。

先週、調査をした若
狭湾に注ぐどの川も洪
水の影響で地形が大き
く変わっていました。
川岸の木はあちらこち
らで倒れ、残った木の
梢には大量のゴミ。小
浜の南川や北川では初
夏にきれいな水中花を
咲かせるバイカモの群
落がほぼ全滅。

でも、そんな荒れ果



10日、由良川支流・牧川で捕獲されたサケ(提供・両丹日日新聞社)

こうい
う根株は海底に暮らすエビやカニ、ゴカイなどにとっても消化しにくい食物繊維がほとんど。微生物が分解してくれるのを待つしかありません。分解されて無くなるのにどれくらいの時間がかかるのか。陸から流されてきたいろんな物質が、海底に暮らす生き物にどんな影響を与えているのか。この冬はそんなことを調べることにしようです。